

資料—4

先行プロジェクトの内容・役割分担（案）

1. 先行プロジェクト
2. 先行プロジェクト実施計画表

平成 25 年 3 月 13 日

尾原ダム水源地域ビジョン策定委員会事務局

1. 先行プロジェクト

第2回策定委員会 でいただいた意見等を踏まえた先行プロジェクトの修正案及び具体的な取組事項数を下記に示します。

基本方針	大分類	プロジェクトの分類（26分類）	プロジェクト（55プロジェクト）	取組状況	総取組事項数	1年目に取組む事項数 (先行実施する取組数)
水源地域を結び、拓く	I 人材の活用	(1) 人材の活用	(1)-1 人材の発掘・活用 (1)-2 接客技術（おもてなしの心）の向上 (1)-3 教育機関（大学等）との連携	【新規】 【新規】 【新規】	2 - 2	1 - 1
	II 組織の整備	(2) 組織の整備	(2)-1 関連事業・組織との連携 (2)-2 リーダーの育成	【新規】 【新規】	- 3	- 2
	III 企業との連携	(3) 企業との連携	(3)-1 企業との連携（CSR 活動）	【既存】	3	3
	IV 斐伊川流域圏の連携	(4) 斐伊川流域圏の連携	(4)-1 下流域からの支援 (4)-2 上下流交流 (4)-3 流域圏交流	【新規】 【既存】 【新規】	- 3 4	- 2 2
	V 情報発信	(5) 情報発信	(5)-1 情報発信の促進（ホームページ、カレンダー、納税職） (5)-2 フィルム・コミッションの推進	【新規】 【新規】	3 -	3 -
流域圏の恵みの源を守り、育む	VI 環境の保全	(6) 森林の保全・維持管理活動	(6)-1 森林の整備・管理 (6)-2 ボランティア活動の実施	【新規】 【新規】	4 -	2 -
		(7) 河川の水質の保全	(7)-1 水質の保全 (7)-2 ビオトープの整備	【新規】 【新規】	- -	- -
		(8) 生物の生息環境の保全	(8)-1 生息環境の保全（動物、植物） (8)-2 外来種、害獣、害鳥対策	【新規】 【新規】	5 3	4 1
		(9) 環境学習会等の開催	(9)-1 環境学習会の開催（森林、水質・水生生物、ホタル） (9)-2 体験プログラムの企画・開催（間伐・農業体験）	【既存】 【既存】	5 4	2 4
	VII 景観保全・整備	(10) ダム湖周辺や水辺の景観の保全・整備	(10)-1 ヒューポイントの発掘・活用（ホトタケ、のぼり） (10)-2 クズやカズラ等の対策・駆除、竹ボットの管理 (10)-3 ダム湖周辺の植栽（サクラ、ツツジ）	【新規】 【新規】 【新規】	3 4 4	2 1 2
		(11) 農村や周辺の景観の保全・改善	(11)-1 農地保全の仕組みづくり (11)-2 農村景観の向上（ミックスフラワー）	【新規】 【新規】	- -	- -
さくらおろちの魅力を磨き、活かす	VIII 自然環境の活用	(12) 森林の活用・活用	(12)-1 森林の利用促進（森林セラピー・森の保育園）	【新規】	-	-
	IX ダム周辺の既存施設の活用	(13) ダム本体の活用	(13)-1 尾原ダムの魅力発掘（ライトアップ、クレスト放流等） (13)-2 日本一プロジェクト	【新規】 【新規】	5 2	4 2
		(14) サイクリング施設の活用	(14)-1 サイクリングコースの活用・PR（認定コース、ショートコース） (14)-2 レンタサイクルの実施 (14)-3 サイクリングコースの改善	【新規】 【新規】 【新規】	3 1 -	2 1 -
		(15) さくらおろち湖の活用	(15)-1 湖面利用の活性化（水陸両用バス、シーカヤック、巡視体験） (15)-2 さくらおろち湖の魅力発信 (15)-3 釣り利用（PR・大会・施設整備）	【新規】 【新規】 【新規】	2 - 3	1 - 1
		(16) 既存施設等の活用	(16)-1 芝生広場（多目的広場）の利用促進 (16)-2 農村研究施設の利用促進 (16)-3 ホースセラピーの利用促進 (16)-4 街道・登山道の活用（殿様街道、岩伏山） (16)-5 利用ルールの策定・周知（湖面利用の手引き等） (16)-6 新たな活用策の検討（星空観察会、ドックラン等） (16)-7 イベントの企画・立案（交流、花火等）	【新規】 【新規】 【既存】 【既存】 【既存】 【既存】 【新規】	1 2 2 2 2 - 5	1 1 1 2 2 - 2
		(17) 神話の継承・活用	(17)-1 出雲神話の活用・PR（マップ作り、関連ツアー）	【新規】	3	1
		(18) 郷土料理の継承・活用	(18)-1 郷土料理の継承・活用（焼豆腐、イノシシ料理等） (18)-2 モニターツアーの開催	【既存】 【既存】	3 2	2 2
		(19) 地域文化の継承・活用	(19)-1 古民家の活用	【既存】	1	1
	XI 新たな魅力・資源の発掘	(20) 新たな魅力・資源の発掘	(20)-1 温泉の活用（スタンプラリー）	【既存】	2	2
		(21) 「地域全体」の発掘・活用	(21)-1 観光資源の再整理 (21)-2 地域体感ツアーの開催	【新規】 【新規】	2 4	1 3
		(22) 漁業資源の育成と活用	(22)-1 漁業資源の創出（ワカサギの放流）	【既存】	2	2
		(23) 特産品の開発・販売	(23)-1 特産品の開発・販売促進	【新規】	3	1
	XII 交流イベント（既存）の開催	(24) 湖面イベントの開催	(24)-1 ボート大会の活性化	【既存】	3	3
		(25) 湖畔イベントの開催	(25)-1 音楽イベントの開催 (25)-2 サイクリングイベントの開催 (25)-3 さくらおろち湖祭りの開催	【既存】 【既存】 【既存】	1 3 2	1 3 2
		(26) 周辺イベントの開催・継続	(26)-1 そばうち交流会の開催 (26)-2 トレイルランニングの開催	【既存】 【既存】	1 1	1 1

 第2回策定委員会及び第4回さくらおろちを活性化する会での意見を踏まえた変更点
緑字：先行プロジェクト

【プロジェクト】
プロジェクトの分類数：26
プロジェクト数：55（うち新規：37）
うち先行プロジェクト数：42（うち新規：24）

【先行プロジェクト】
総取組事項数：115
うち1年目に取組む事項数：78

2. 先行プロジェクト実施計画表

さくらおろちを活性化する会のメンバーに実施した事前アンケート、及び関連する行政機関での調整を踏まえた「先行プロジェクト実施計画表 事務局修正案」を作成し、さくらおろちを活性化する会に提示しました。

第 4 回さくらおろちを活性化する会では、「先行プロジェクト実施計画表 事務局修正案」をもとに、プロジェクトごとに「1 年目に実施すべき事項」を明らかにするとともに、「実施項目」や推進に関わる機関の「役割分担」等を討議しました。

「1 年目に実施すべき事項」については、既存で実施している活動の継続性や新規に実施する活動の予定などを関連する団体に確認した上で、決定しました。

先行プロジェクトの取組事項一覧表

先行プロジェクト	取組事項	状況	実施主体
(1)-1 人材の発掘・活用	①技術や知識、知恵を持った人の発掘	新規	(実施段階で検討)
	②人材を有効活用するための人材バンク（データベース）の構築	新規	
(1)-3 教育機関（大学等）との連携	①大学や研究機関と連携したプログラムの開発	既存	・雲南市、奥出雲町 ・島根大学 ・NPO 法人さくらおろち
	②学生と地域のニーズをマッチングさせるシステムづくり	新規	
(2)-2 リーダーの育成	①-1 リーダーを対象とした講習会の開催	新規	(実施段階で検討)
	①-2 リーダー研修の開催	新規	
	①-3 先進事例の視察	新規	(実施段階で検討)
(3)-1 企業との連携 (CSR 活動)	①-1 連携企業の募集	既存	・雲南市、奥出雲町 ・NPO 法人さくらおろち
	①-2 実施プログラムの作成開発	既存	・雲南市、奥出雲町 ・NPO 法人さくらおろち
	①-3 CSR 活動との連携	既存	・雲南市、奥出雲町 ・NPO 法人さくらおろち
(4)-2 上下流交流	①スポーツ施設を活用したスポーツ交流	既存	・雲南市、奥出雲町、島根県 ・奥出雲町商工会 ・NPO 法人さくらおろち ・競技団体（ボート・サイクリング）
	②水源林を活用した「森の幼稚園」活動などの実施	既存	
	③イベントや交流ツアーによる上下流交流の実施	既存	・雲南市、奥出雲町、島根県 ・NPO 法人さくらおろち ・各種団体
(4)-3 流域圏交流	①流域内で実施されている活動や団体との連携	新規	(実施段階で検討)
	②-1 志津見ダム水源地域で活動されている団体との連携	新規	(実施段階で検討)

1 年目に取組む事項

先行プロジェクトの取組事項一覧表

先行プロジェクト	取組事項	状況	実施主体
(4)-3 流域圏交流	②-2 連携イベントの開催	新規	
	③広域的に連携した観光ルートの創造・PR	新規	
(5)-1 情報発信の促進 (ホームページ、 カレンダー、案内 標識)	①水源地域の情報を発信するホームページの運用	既存	・雲南市、奥出雲町、島根県、国土交通省 ・NPO法人さくらおろち ・温泉地区ダム周辺地域活性化対策協議会
	②水源地域に関する情報の積極的な発信	既存	・雲南市、奥出雲町、島根県、国土交通省 ・NPO法人さくらおろち ・温泉地区ダム周辺地域活性化対策協議会
	③尾原ダム周辺の案内標識の整備	新規	・雲南市、奥出雲町、島根県、国土交通省
(6)-1 森林の整備・管理	①-1 上流部の森林で広葉樹の植林	新規	
	①-2 森林の計画的な間伐などの維持管理	新規	
	②-1 竹林や林地残材のチップ化の推進	既存	・雲南市、奥出雲町、島根県、国土交通省 ・森林関係団体
	②-2 さくらおろち湖内の竹林等の管理	既存	・雲南市、奥出雲町 ・NPO 法人さくらおろち
(8)-1 生息環境の保全 (動物、植物)	①三沢川の清掃活動	既存	・とんぼの会 ・原田自治会
	②カワニナの放流活動の実施	既存	・原田自治会
	③河岸のキシツツジなどの保全活動の実施	既存	・雲南市、奥出雲町 ・暮地自治会
	④人と動物が共生するための安全対策の検討・実施	新規	
	⑤サンショウウオの保全・観察	既存	・布勢公民館 ・奥出雲多根自然博物館
(8)-2 外来種、害獣、害鳥対策	①外来魚の放流が法律により禁止されていることの周知	新規	(実施段階で検討)
	②外来種を捕獲するための仕組みづくりの検討	新規	
	③カワウなどの害獣、害鳥対策の試行	新規	
(9)-1 環境学習会の開催 (森林、水質・水生生物、ホタル)	①河川や森林への関心を促す「環境学習会」の開催	既存	・雲南市、奥出雲町 ・NPO 法人さくらおろち
	②ダム湖周辺の河川などの夏休みの研究や自然観察会のフィールドとしての活用	既存	・雲南市、奥出雲町 ・NPO 法人さくらおろち
	③-1 ホタルの観察ポイントの整備	新規	

 1年目に取組む事項

先行プロジェクトの取組事項一覧表

先行プロジェクト	取組事項	状況	実施主体
(9)-1 環境学習会の開催 (森林、水質・水生生物、ホタル)	③-2 ホタルの観察会の開催	既存	・原田自治会
	③-3 ホタルの生息環境と水質の関係の学習会の開催	既存	・地元小学校
(9)-2 体験プログラムの企画・開催(間伐・農業体験)	①ものづくりの体験プログラムの企画・実施	既存	・NPO 法人さくらおろち
	②合宿形式の自然体験ツアーの企画・実施	既存	・NPO 法人さくらおろち
	③休耕田等を活用した農業体験ツアーの実施	既存	・NPO 法人さくらおろち
	④「柿採りと干し柿づくり」の推進	既存	・とんぼの会
(10)-1 ビューポイントの発掘・活用(フォトスポット、のぼり)	①ビューポイント・写真撮影スポットの発掘	新規	(実施段階で検討)
	②ビューポイントの設置	新規	・国土交通省、島根県、雲南市、奥出雲町
	③写真撮影会や鯉のぼり等の魅力の発信	新規	
(10)-2 クズやカズラ等の対策・駆除、竹ポットの管理	①クズやカズラ等の駆除・有効活用の実施	新規	
	②クズ等の駆除や有効活用策の検討	新規	(実施段階で検討)
	③-1 専門家への聞き取り調査	新規	
	③-2 クズ除去等の対策部会の設置	新規	
(10)-3 ダム湖周辺の植栽(サクラ、ツツジ)	①サクラやモミジの適正な植樹	新規	・雲南市、奥出雲町、国土交通省 ・NPO 法人さくらおろち
	②ツツジなどの植栽の実施	新規	
	③助成金を活用した植樹の推進	新規	
	④さくらおろち湖周辺植栽計画の具体化	新規	(実施段階で検討)
(13)-1 尾原ダムの魅力発掘(ライトアップ、クレスト放流等)	①尾原ダムの魅力の発掘と発信	既存	・国土交通省、島根県、雲南市、奥出雲町 ・NPO 法人さくらおろち
	②ライトアップやイルミネーション、クレスト放流の実施	新規	・国土交通省など
	③ダム施設の見学ツアーの開催	既存	・国土交通省
	④尾原ダムが有する資源・特徴の発掘・発信	新規	・国土交通省など
	⑤ダムの活用策の検討	新規	
(13)-2 日本ープロジェクト	①「日本ー」プロジェクトの企画	新規	(実施段階で検討)
	②「日本ー」プロジェクトの実施	新規	(実施段階で検討)

 1年目に取組む事項

先行プロジェクトの取組事項一覧表

先行プロジェクト	取組事項	状況	実施主体
(14)-1 サイクリングコース の活用・PR（認定コ ース、ショートコース）	①認定コースの発信	既存	・雲南市、奥出雲町、島根 県、国土交通省 ・奥出雲町商工会 ・競技団体（サイクリング） ・NPO法人さくらおろち
	②サイクリングコースのPR	既存	・雲南市、奥出雲町、島根 県、国土交通省 ・奥出雲町商工会 ・競技団体（サイクリング） ・NPO法人さくらおろち
	③サイクリングコースの活用方法の 検討	新規	
(14)-2 レンタサイクルの 実施	①レンタサイクルの実施	新規	・奥出雲町
(15)-1 湖面利用の活性化（水 陸両用バス、シーカヤック、巡視体験）	①湖面利用の活発化	既存	・雲南市、奥出雲町、島根 県、国土交通省 ・NPO法人さくらおろち
	②トライアスロン大会の実施の可能 性の検討	新規	
(15)-3 釣り利用（PR・大 会・施設整備）	①釣り大会の実施の可能性の検討	新規	（実施段階で検討）
	②釣りスポットの整備	新規	
	③道の駅「おろちの里」での鑑札の販 売	新規	
(16)-1 芝生広場（多目的 広場）の利用促進	①土曜・日曜・祝日における施設の開 放	新規	（実施段階で検討）
(16)-2 農村研究施設の利 用促進	①体験学習会や小中学生を対象とした合 宿研修の開催	既存	・雲南市、奥出雲町 ・NPO 法人さくらおろち
	②「かぼちゃの吊り下げ栽培」の企 画・実施	新規	
(16)-3 ホースセラピーの 利用促進	①心の癒し企画の検討・実施	新規	
	②農地と連携した体験プログラムの 企画	既存	・雲南市 ・NPO 法人インフォメーションセンター
(16)-4 街道・登山道の活 用（殿様街道、岩伏山）	①小中学生（スポーツ少年団）による登山 企画の実施	既存	・NPO 法人さくらおろち ・スポーツ少年団 ・競技関係団体
	②殿様街道の保全活動やイベントな どの実施	既存	・NPO 法人さくらおろち ・とんぼの会
(16)-5 利用ルール策定・ 周知（湖面利用の手引き 等）	①「さくらおろち湖周辺及び湖面利用に関する 手引き」の策定	既存	・さくらおろち湖周辺施設 管理者調整会議
	②手続きの簡素化や窓口の一元化の可能 性の実施	既存	・さくらおろち湖周辺施設 管理者調整会議

1 年目に取組む事項

先行プロジェクトの取組事項一覧表

先行プロジェクト	取組事項	状況	実施主体
(16)-7 イベントの企画・立案（交流、花火等）	①尾原ダムを念頭においたイベントの企画・立案	既存	・雲南市、奥出雲町 ・NPO 法人さくらおろち ・温泉地区ダム周辺地域活性化対策協議会
	②音楽イベントやダム湖での花火大会の開催の検討	新規	・NPO 法人さくらおろち ・雲南市商工会、奥出雲町商工会
	③堤頂道路の直線を活かしたイベント等の企画	新規	
	④トライアスロン大会の企画	新規	
	⑤新たなイベントの企画・実施	新規	
(17)-1 出雲神話の活用・PR（マップ作り、関連ツアー）	①出雲神話を巡る着地型観光ツアーの企画	既存	・株式会社吉田ふるさと村 ・雲南市観光協会
	②地域内で実践されている出雲神話に関する活動への支援	新規	
	③学習会の開催やマップや読み物の作成	新規	
(18)-1 郷土料理の継承・活用（焼豆腐、イノシシ料理等）	①地域に伝承されている「食」の掘り起こし	既存	・NPO 法人さくらおろち
	②郷土料理の講座の開催	既存	・NPO 法人さくらおろち
	③宿泊と料理を結びつけたオーベルジュの活用	新規	
(18)-2 モニターツアーの開催	①郷土料理を楽しむモニターツアーの開催	既存	・NPO 法人さくらおろち
	②奥出雲のオーガニック料理教室	既存	・NPO 法人奥出雲布勢の郷 ・奥出雲多根自然博物館
(19)-1 古民家の活用	①観光拠点の一つとして「みざわの館」の活用	既存	・奥出雲町、雲南市 ・とんぼの会 ・NPO 法人さくらおろち
(20)-1 温泉の活用（スタンプラリー）	①温泉スタンプラリーの企画・実施	既存	・雲南広域連合
	②世代間交流イベントの実施	新規	・NPO 法人奥出雲布勢の郷
(21)-1 観光資源の再整理	①観光の拠点として発信する施設の選定	新規	
	②地域全体として魅力の発信	新規	（実施段階で検討）
(21)-2 地域体感ツアーの開催	①地域体感ツアーの企画・開催	既存	・NPO 法人さくらおろち
	②雪かきなどの雪体験ツアーの開催	既存	・NPO 法人さくらおろち
	③温泉や宿泊施設などとの連携	既存	・NPO 法人さくらおろち
	④ツアーエージェントを対象としたツアー企画の実施	新規	
(22)-1 漁業資源の創出（ワカサギの放流）	①ワカサギの放流	既存	・雲南市、奥出雲町 ・NPO 法人さくらおろち ・斐伊川漁業協同組合 ・温泉地区ダム周辺地域活性化対策協議会

1 年目に取組む事項

先行プロジェクトの取組事項一覧表

先行プロジェクト	取組事項	状況	実施主体
(22)-1 漁業資源の創出 (ワカサギの放流)	②冬季の観光資源としての活用	既存	・雲南市、奥出雲町 ・NPO法人さくらおろち ・斐伊川漁業協同組合 ・温泉地区ダム周辺地域活性化対策協議会
(23)-1 特産品の開発・販売促進	①水源地域ならではの素材を用いた個性ある商品の開発	既存	・雲南市商工会、奥出雲町商工会
	②「水源地域ブランド」の認定	新規	
	③出雲神話に由来するネーミングの設定	新規	
(24)-1 ボート大会の活性化	①レガッタ大会やボート競技大会の誘致	既存	・雲南市、奥出雲町、島根県 ・斐伊川さくらボート協会
	②子供向けのボート教室の実施	既存	・NPO法人さくらおろち ・斐伊川さくらボート協会
	③流域住民を対象とした体験教室の開催	既存	・NPO法人さくらおろち ・斐伊川さくらボート協会
(25)-1 音楽イベントの開催	①音楽イベントの開催	既存	・雲南市商工会、奥出雲町商工会 ・NPO法人さくらおろち
(25)-2 サイクリングイベントの開催	①サイクリング大会や紅葉サイクリングの継続・発展	既存	・奥出雲サイクリング実行委員会 ・奥出雲町商工会
	②MTB や BMX 大会の実施	既存	・自転車競技団体
	③子供サイクリング教室などの企画	既存	・自転車競技団体
(25)-3 さくらおろち湖祭りの開催	①「さくらおろち湖祭り」の開催	既存	・尾原ダム・さくらおろち湖祭り実行委員会
	②実施プログラムの発展	既存	・尾原ダム・さくらおろち湖祭り実行委員会
(26)-1 そばうち交流会の開催	①「そばうち交流会」の継続	既存	・雲南市、奥出雲町
(26)-2 トレイルランニング大会の開催	①トレイルランニング大会の継続	既存	・雲南市、奥出雲町 ・NPO法人さくらおろち ・とんぼの会

 1年目に取組む事項

【先行プロジェクト実施計画表の整理方法】

(1)-1 人材の発掘・活用								
A. 取組内容（全体）	目的	・人材の活用 ・人材の育成						
	場所	・水源地域						
	内容	①水源地域の活性化に向けた技術や、知識、知恵を持った人を発掘します。 ②発掘した人材を有効活用するための人材バンク（データベース）の構築を検討します。						
B. 1年目に取組むべき事項	取組事項		状況	1年目に取組む事項	C. 実施主体			
	①技術や知識、知恵を持った人の発掘		新規	○	(実施段階で検討)			
	②人材を有効活用するための人材バンク（データベース）の構築		新規	×				
D. 実施項目と役割分担	実施項目		推進に関わる機関※1、※2					備考 (必要な支援内容、留意事項等)
			住民	団体	雲南市	奥出雲町	島根県	国土交通省
	企画立案		●	●	●	●	●	
	①人材発掘		●	●	●	●		シルバー人材センター等との連携
	②-1 人材バンクの構築		●	●	●	●		
	②-2 人材バンクの活用		●	●	●	●	●	
	広報・PR		●	●	●	●	●	
E. 関連プロジェクト								

注1) 住民：水源地域内の住民又は地域自主組織など

注2) 団体：地域活動団体、NPO 法人、産業等関連団体など

先行プロジェクト1

(1)-1 人材の発掘・活用

A. 取組内容（全体）	目的	・人材の活用 ・人材の育成							
	場所	・水源地域							
	内容	①水源地域の活性化に向けた技術や、知識、知恵を持った人を発掘します。 ②発掘した人材を有効活用するための人材バンク（データベース）の構築を検討します。							
B. 1年目に取組むべき事項		取組事項			状況	1年目に取組む事項	C. 実施主体		
		①技術や知識、知恵を持った人の発掘			新規	○	（実施段階で検討）		
		②人材を有効活用するための人材バンク（データベース）の構築			新規	×			
D. 実施項目と役割分担		実施項目	推進に関わる機関※1、※2					備考 （必要な支援内容、留意事項等）	
			住民	団体	雲南市	奥出雲町	島根県		国士文書館
		企画立案	●	●	●	●	●	●	
		①人材発掘	●	●	●	●			シルバー人材センター等との連携
		②-1 人材バンクの構築	●	●	●	●			
		②-2 人材バンクの活用	●	●	●	●	●	●	
		広報・PR	●	●	●	●	●	●	
E. 関連プロジェクト									

注1）住民：水源地域内の住民又は地域自主組織など

注2）団体：地域活動団体、NPO 法人、産業等関連団体など

先行プロジェクト2

(1)-3 教育機関（大学等）との連携

A.取組内容（全体）	目的	・教育機関との連携 ・人材の確保						
	場所	・島根大学 ・島根県立大学						
	内容	①地元の大学や研究機関等と連携して、水源地域の活性化に関するプログラムの開発や助言、各種イベントへの学生の呼び込みなどを行います。 ②学生と地域のニーズをマッチングさせるシステム作りを検討し、学生が地域づくりに参加することで学ぶというような学修の環境を整備します。						
B.1年目に取組むべき事項	取組事項			状況	1年目に取組む事項	C.実施主体		
	①大学や研究機関と連携したプログラムの開発			既存	○	・雲南市、奥出雲町 ・島根大学 ・NPO 法人さくらおろち		
	②学生と地域のニーズをマッチングさせるシステムづくり			新規	×			
D.実施項目と役割分担	実施項目	推進に関わる機関※1					備考 （必要な支援内容、留意事項等）	
		住民	団体	雲南市	奥出雲町	島根県		国士文館
	企画立案		●	●	●	●	●	教育機関との連携
	①プログラムの開発		●	●	●			
	②-1 ニーズ調査	●	●	●	●			
	②-2 システムづくり		●	●	●			
	広報・PR		●	●	●	●	●	教育機関との連携
E.関連プロジェクト								

注1) 住民：水源地域内の住民又は地域自主組織など

注2) 団体：地域活動団体、NPO 法人、産業等関連団体など

先行プロジェクト3

(2)-2 リーダーの育成

A. 取組内容（全体）	目的	・リーダーの育成 ・活動の継続							
	場所	・水源地域							
	内容	①水源地域ビジョンで検討された活動を継続して推進していくために、活動のリーダーを育成する仕組みづくりを推進します。 【参考取組（例）】 ・リーダーを対象とした講習会の開催 ・リーダー研修の開催 ・先進事例等の視察 など							
B. 1年目に取組むべき事項		取組事項			状況	1年目に取組む事項	C. 実施主体		
		①-1 リーダーを対象とした講習会の開催			新規	○	（実施段階で検討）		
		①-2 リーダー研修の開催			新規	×			
		①-3 先進事例の視察			新規	○	（実施段階で検討）		
D. 実施項目と役割分担		実施項目	推進に関わる機関※1、※2					備考 （必要な支援内容、留意事項等）	
			住民	団体	雲南市	奥出雲町	島根県		国土交通省
		企画立案		●	●	●	●	●	
		①-1 講習会の開催		●	●	●			
		①-2 リーダー研修の開催		●	●	●			
		①-3 先進事例の視察	●	●	●	●			
		広報・PR	●	●	●	●	●	●	
E. 関連プロジェクト									

注1) 住民：水源地域内の住民又は地域自主組織など

注2) 団体：地域活動団体、NPO 法人、産業等関連団体など

先行プロジェクト4

(3)-1 企業との連携（CSR 活動）

A. 取組内容（全体）	目的	・水源地域の活性化を流域として継続していくために、流域内の企業が実施する CSR 活動（企業の社会的責任）と連携します。					
	場所	・水源地域 ・斐伊川流域					
	内容	①水源地域の活性化を流域として継続していくために、流域内の企業が実施する CSR 活動と連携する。 【既存の取組内容】 ・「命の絆プロジェクト」において企業との連携によるクリーンアップ活動（平成 24 年 9 月に、松江市と出雲市の企業 6 社が尾原ダム周辺にて除草作業等を実施） ・連携企業：(株)ウエスコ島根支社、 フジキコーポレーション(株) (株)カイハツ (株)大隆設計 山陰建設工業(株) (株)バイタルリード					
B. 1 年目に取組むべき事項	取組事項		状況	1年目に取組む事項	C.実施主体		
	①-1 連携企業の募集		既存	○	・雲南市、奥出雲町 ・NPO法人さくらおろち		
	①-2 実施プログラムの作成		既存	○	・雲南市、奥出雲町 ・NPO法人さくらおろち		
	①-3 CSR 活動との連携		既存	○	・雲南市、奥出雲町 ・NPO法人さくらおろち		
D. 実施項目と役割分担	実施項目	推進に関わる機関※1、※2					備考 （必要な支援内容、留意事項等）
		住民	団体	雲南市	奥出雲町	島根県	
	企画立案		●	●	●	●	
	①-1 連携企業の募集		●	●	●		
	①-2 実施プログラムの開発		●	●	●		
	①-3 CSR活動との連携実施	●	●	●	●		
	広報・PR	●	●	●	●	●	●
E. 関連プロジェクト							

注1）住民：水源地域内の住民又は地域自主組織など

注2）団体：地域活動団体、NPO 法人、産業等関連団体など

先行プロジェクト5

(4)-2 上下流交流

A. 取組内容（全体）	目的	・ 上下流交流を通じた水源地域の活性化を推進する。					
	場所	・ 水源地域 ・ 斐伊川下流域					
	内容	①上下流交流を通じた水源地域の活性化を推進していくために、尾原ダム周辺で整備されたスポーツ施設を活用したスポーツ交流を図ります。 ②水源林を活用した「森の幼稚園」活動などの実施を検討します。 ③イベントや交流ツアーなど様々な方法で上下流交流を活発化します。 【既存の取組内容】 ・ 各種スポーツイベント ・ トレイルランニング（NPO法人さくらおろち） ・ 自転車競技（（財）日本自転車競技連盟、島根県自転車競技連盟、NPO法人サイクリストビュー） ・ ボート競技（島根県ボート協会、斐伊川さくらボート協会）など ・ 神話の里さくらおろち・食の学び舎事業（NPO 法人さくらおろち） ・ どんぐりの森づくり事業（尾原ダム「どんぐりの森づくり」実行委員会） ・ 幸雲南 DAY ROCK FESTIVAL（NPO 法人さくらおろち） ・ トトロの森（布勢幼稚園周辺）					

注1) 住民：水源地域内の住民又は地域自主組織など

注2) 団体：地域活動団体、NPO法人、産業等関連団体など

先行プロジェクト6

(4)-3 流域圏交流

A.取組内容（全体）	目的	・流域内で実施されている活動や団体と連携する。						
	場所	・斐伊川流域圏						
	内容	①尾原ダムの魅力を活かし、流域圏の連携・発展を図るために、流域内で実施されている活動や団体との連携を深化させていきます。 【既存の取組内容】 ・さくらおろち湖祭り ・長者の湯企画イベント ②志津見ダム水源地域で活動されている団体と連携した情報発信や連携イベントの開催などを検討します。 【既存の取組内容】 ・志津見ダムポピー祭 ・コスモス祭 ③広域的に連携した観光ルートを創造し、広くPRします。						
B.1年目に取組むべき事項	取組事項		状況	1年目に取組む事項	C.実施主体			
	①流域内で実施されている活動や団体との連携		新規	○	(実施段階で検討)			
	②-1 志津見ダム水源地域で活動されている団体との連携		新規	○	(実施段階で検討)			
	②-2 連携イベントの開催		新規	×				
	③広域的に連携した観光ルートの創造・PR		新規	×				
D.実施項目と役割分担	実施項目	推進に関わる機関※1					備考 (必要な支援内容、留意事項等)	
		住民	団体	雲南市	奥出雲町	島根県		国土交通省
	企画立案		●	●	●	●	●	
	①②連携イベントの開催	●	●	●	●	●	●	志津見ダム団体との調整等
	③観光ルートの創造		●	●	●			
	広報・PR	●	●	●	●	●	●	
E.関連プロジェクト								
	(4)-2 上下流交流							

注1) 住民：水源地域内の住民又は地域自主組織など

注2) 団体：地域活動団体、NPO 法人、産業等関連団体など

先行プロジェクト7

(5)-1 情報発信の促進（ホームページ、カレンダー、案内標識）

A. 取組内容（全体）	目的	・ 水源地域の魅力を発信し、様々な活動の全体的な向上を図る。						
	場所	・ 水源地域						
	内容	①水源地域の情報を発信するホームページに水源地域の自然環境や魅力、イベント情報、学習情報、特産品情報、活動情報などを発信します。 ②各種イベントや地域マスメディア（ケーブルテレビ・新聞社等）、各種情報誌に水源地域に関する情報を積極的に発信します。 ③尾原ダム周辺の案内標識を整備します。						
B. 1年目に取組むべき事項	取組事項		状況	1年目に取組む事項	C.実施主体			
	①水源地域の情報を発信するホームページの運用		既存	○	・ 雲南市、奥出雲町、島根県、国土交通省 ・ NPO法人さくらおろち ・ 温泉地区ダム周辺地域活性化対策協議会			
	②水源地域に関する情報の積極的な発信		既存	○	・ 雲南市、奥出雲町、島根県、国土交通省 ・ NPO法人さくらおろち ・ 温泉地区ダム周辺地域活性化対策協議会			
	③尾原ダム周辺の案内標識の整備		新規	○	・ 雲南市、奥出雲町、島根県、国土交通省			
D. 実施項目と役割分担	実施項目	推進に関わる機関※1、※2					備考 （必要な支援内容、留意事項等）	
		住民	団体	雲南市	奥出雲町	島根県		国土交通省
	企画立案	●	●	●	●	●	●	
	①ホームページの充実	●	●	●	●	●	●	
	②地域マスメディアとの連携		●	●	●	●	●	
	③-1 案内標識の設置検討		●	●	●	●	●	
	③-2 案内標識の設置			●	●	●	●	道路管理者との調整
	広報・PR	●	●	●	●	●	●	
E. 関連プロジェクト								

注1) 住民：水源地域内の住民又は地域自主組織など

注2) 団体：地域活動団体、NPO法人、産業等関連団体など

先行プロジェクト8

(6)-1 森林の整備・管理

A. 取組内容（全体）	目的	・ 森林の保全 ・ 上流部の森林の整備 ・ 斐伊川流域の河川水質の保全						
	場所	・ 水源地域の森林						
	内容	①斐伊川流域の河川水質を保全するため、上流部の森林で広葉樹の植林や森林の計画的な間伐などの維持管理を積極的に行います。 ②雲南市の「うんなん森林バイオマス活用システム」や奥出雲町の「バイオマスタウン構想」と連携し、竹林や林地残材のチップ化を推進します。 【既存の取組内容】 ・「うんなん森林バイオマス活用システム」（雲南市）：森林組合などと組んで木質チップを利用したバイオマス（生物資源）エネルギー事業を構築する。チップ原料となる木材収集を市民が行い、対価として地域通貨を発行するなど市民参加型とする点が特徴。 ・「木材粉碎機整備事業」（奥出雲町）：奥出雲町内全 9 地区及びシルバーセンターに合計 10 台の小型粉碎機を配備。粉碎機は自治会が維持管理し、無料で貸し出される。住宅の裏山等に繁殖する竹や樹木をチップ化し、堆肥等に活用し、里山の再生に役立てる。						
B. 1 年目に取組むべき事項	取組事項		状況	1年目に取組む事項	C.実施主体			
	①-1 上流部の森林で広葉樹の植林		新規	×				
	①-2 森林の計画的な間伐などの維持管理		新規	×				
	②-1 竹林や林地残材のチップ化の推進		既存	○	・ 雲南市、奥出雲町、島根県、国土交通省 ・ 森林関係団体			
	②-2 さくらおろち湖内の竹林等の管理		既存	○	・ 雲南市、奥出雲町 ・ NPO 法人さくらおろち			
D. 実施項目と役割分担	実施項目	推進に関わる機関※1、※2					備考 （必要な支援内容、留意事項等）	
		住民	団体	雲南市	奥出雲町	島根県		国土交通省
	企画立案		●	●	●	●	●	森林行政等との調整
	①-1 植林の実施	●	●	●	●		●	
	①-2 間伐の実施	●	●	●	●		●	教育機関との連携
	②-1 チップ化の実施	●	●	●	●		●	国土交通省：河川管理者として
	②-2 竹林等の管理	●	●	●	●	●	●	島根県、国土交通省：河川管理者として
	広報・PR	●	●	●	●	●	●	
E. 関連プロジェクト	(6)-2 森林の整備・管理							

注1）住民：水源地域内の住民又は地域自主組織など

注2）団体：地域活動団体、NPO 法人、産業等関連団体など

先行プロジェクト9

(8)-1 生息環境の保全（動物、植物）

A. 取組内容（全体）	目的	・ホタルの生息環境の保全 ・キシツツジの生育環境の保全 ・人と動物が共生できる環境の保全						
	場所	・ダム周辺の河川（ホタル：三沢川、キシツツジ：河岸） ・ダム周辺地域						
	内容	①ホタルの生息環境を保全するため、三沢川の清掃活動を継続します。 ②ホタルの餌の減少を防ぐため、カワニナの放流活動を実施します。 ③河川環境の保全のシンボルである、河岸のキシツツジなどの保全活動を実施します。 ④人と動物が共生するための安全対策の検討を推進します。 ⑤サンショウウオを保全するために、環境保全活動を推進します。 【既存の取組内容】 ・三沢川周辺の地域住民（とんぼの会）により、三沢川の清掃などホタルの保全を目的とした環境保全活動が行われている。 ・八代川周辺の地域住民、布勢公民館、奥出雲多根自然博物館により、サンショウウオの保全を目的として、環境保全活動が行われている。						
B. 1年目に取組むべき事項	取組事項		状況	1年目に取組む事項	C. 実施主体			
	①三沢川の清掃活動		既存	○	・とんぼの会 ・原田自治会			
	②カワニナの放流活動の実施		既存	○	・原田自治会			
	③河岸のキシツツジなどの保全活動の実施		既存	○	・雲南市、奥出雲町 ・碓地自治会			
	④人と動物が共生するための安全対策の検討・実施		新規	×				
	⑤サンショウウオの保全・観察		既存	○	・布勢公民館 ・奥出雲多根自然博物館			
D. 実施項目と役割分担	実施項目	推進に関わる機関※1、※2						備考 （必要な支援内容、留意事項等）
		住民	団体	雲南市	奥出雲町	島根県	国土交通省	
	企画立案		●	●	●	●	●	島根県、国土交通省：河川管理者として
	①清掃活動の実施	●	●	●	●	●	●	
	②カワニナ放流	●	●					
	③キシツツジ保全活動の実施	●	●					
	④-1 安全対策の検討		●	●	●			
	④-2 安全対策の実施		●	●	●			
広報・PR	●	●	●	●	●	●		
E. 関連プロジェクト	(8)-2 外来種、害獣、害鳥対策 (9)-1 環境学習会の開催（森林、水質・水生生物、ホタル） (10)-2 クズやカズラ等の対策・駆除、竹ボットの管理							

注1）住民：水源地域内の住民又は地域自主組織など

注2）団体：地域活動団体、NPO 法人、産業等関連団体など

先行プロジェクト10

(8)-2 外来種、害獣、害鳥対策							
A. 取組内容(全体)	目的	・外来種対策 ・害獣、害鳥対策					
	場所	・さくらおろち湖					
	内容	①ブラックバスを始めとした外来魚の放流が法律により禁止されていることを周知します。 ②外来種を捕獲するための仕組みづくりを検討します。 ③森林や漁業資源に被害をもたらす害獣（イノシシなど）や害鳥（カワウなど）の対策を試行します。					
B. 1年目に取組むべき事項	取組事項			状況	1年目に取組む事項	C. 実施主体	
	①外来魚の放流が法律により禁止されていることの周知			新規	○	(実施段階で検討)	
	②外来種を捕獲するための仕組みづくりの検討			新規	×		
	③カワウなどの害獣、害鳥対策の試行			新規	×		
D. 実施項目と役割分担	実施項目	推進に関わる機関※1、※2					備考 (必要な支援内容、留意事項等)
		住民	団体	雲南市	奥出雲町	島根県	国交省
	企画立案	●	●	●	●	●	●
	関係機関との調整		●	●	●	●	●
	①-1 周知内容の整理		●	●	●	●	●
	①-2 案内看板の設置		●	●	●	●	●
	②-1 対策の検討		●	●	●	●	●
	②-2 外来種を捕獲する仕組みの構築		●	●	●		
	③害獣、害鳥対策を試行		●	●	●		
	広報・PR	●	●	●	●	●	●
E. 関連プロジェクト	(8)-1 生息環境の保全(動物、植物)						
	(10)-2 クズやカズラ等の対策・駆除、竹ポットの管理						

注1) 住民：水源地域内の住民又は地域自主組織など

注2) 団体：地域活動団体、NPO 法人、産業等関連団体など

先行プロジェクト11

(9)-1 環境学習会の開催（森林、水質・水生生物、ホタル）

A 取組内容（全体）	目的	・自然環境への意識啓発 ・環境学習の場の提供								
	場所	・ダム周辺の河川 ・ダム下流部				・さくらおろち湖 ・水源地域の森林				
	内容	①さくらおろち湖や周辺の河川、森林への関心を促すために、「環境学習会」を開催します。 ②ダム湖周辺の河川など、子供たちの夏休みの研究や自然観察会のフィールドとして活用します。 ③さくらおろち湖周辺に生息するホタルの観察ポイントの整備や観察会の開催、ホタル（カワニナ）の生息環境と水質の関係の学習会の開催などを実施します。 【既存の取組内容】 ・三沢川周辺のホタル保護のための環境保護活動 ・平成 12 年よりどんぐりの森づくり（尾原ダム「どんぐりの森づくり」実行委員会）を実施。斐伊川を中心に上下流域から小学生が参加。出前講座や植樹活動等を通じ、森林への関心等を醸成。								
B. 1 年目に取組むべき事項		取組事項		状況	1年目に取組む事項		C.実施主体			
		①河川や森林への関心を促す「環境学習会」の開催		既存	○		・雲南市、奥出雲町 ・NPO 法人さくらおろち			
		②ダム湖周辺の河川などの夏休みの研究や自然観察会のフィールドとしての活用		既存	○		・雲南市、奥出雲町 ・NPO 法人さくらおろち			
		③-1 ホタルの観察ポイントの整備		新規	×					
		③-2 ホタルの観察会の開催		既存	○		・原田自治会			
		③-3 ホタルの生息環境と水質の関係の学習会の開催		既存	○		・地元小学校			
D. 実施項目と役割分担		実施項目	推進に関わる機関※1、※2					備考 （必要な支援内容、留意事項等）		
			住民	団体	雲南市	奥出雲町	島根県		国土交通省	
		企画立案	●	●	●	●	●	●		
		①、③-3「環境学習会」の開催		●	●	●	●	●	教育機関との連携	
		②フィールドとしての活用	●	●	●	●	●	●		
		③-1 ホタルの観察ポイントの整備	●	●	●	●				
		③-2 ホタルの観察会の開催	●	●	●	●				
		広報・PR	●	●	●	●	●	●		
E. 関連プロジェクト		(8)-1 生息環境の保全（動物、植物）								

注1）住民：水源地域内の住民又は地域自主組織など

注2）団体：地域活動団体、NPO 法人、産業等関連団体など

先行プロジェクト12

(9)-2 体験プログラムの企画・開催（間伐・農業体験）

A.取組内容（全体）	目的	・森林や農地の保全への意識啓発 ・体験学習の場の提供						
	場所	・水源地域の森林 ・水源地域の農地						
	内容	①水源地域の森林の保全への意識を啓発するために、間伐や材木を活用したものづくりの体験プログラムを企画・実施します。 ②合宿形式の自然体験ツアーを企画・実施します。 ③水源地域の休耕田等を活用した農業体験ツアーを実施します。 ④既に実施している「柿採りと干し柿づくり」ツアーを推進します。 【既存の取組内容】 ・農業生産体験（槻之屋ヒーリング）：1ターン希望の研修生等を対象に実施。 ・柿をめぐる男たちの農村ロマン（NPO 法人さくらおろち）：柿採りと干し柿づくり体験を実施。 ・神話の里さくらおろち・食の学び舎「農林業の助っ人スサノオ養成講座」（NPO 法人さくらおろち）：地域住民が講師となった農林業の体験事業を実施。 ・しまね暮らし体験事業（NPO 法人さくらおろち）：県外在住者向けの田舎暮らし体験。 ・オロチの深山きこりプロジェクト（NPO 法人さくらおろち、NPO 法人もりふれ倶楽部）：間伐材を使った染物体験などを実施。						
B.1年目に取組むべき事項	取組事項		状況	1年目に取組む事項	C.実施主体			
	①ものづくりの体験プログラムの企画・実施		既存	○	・NPO 法人さくらおろち			
	②合宿形式の自然体験ツアーの企画・実施		既存	○	・NPO 法人さくらおろち			
	③休耕田等を活用した農業体験ツアーの実施		既存	○	・NPO 法人さくらおろち			
	④「柿採りと干し柿づくり」の推進		既存	○	・とんぼの会			
D.実施項目と役割分担	実施項目	推進に関わる機関※1、※2						備考 （必要な支援内容、留意事項等）
		住民	団体	雲南市	奥出雲町	島根県	国土交通省	
	企画立案	●	●	●	●	●	●	
	①ものづくり体験プログラムの実施	●	●	●	●			
	②自然体験ツアーの実施	●	●	●	●			
	③農業体験ツアーの実施	●	●	●	●			
	④「柿採りと干し柿づくり」の実施	●	●	●	●			
広報・PR		●	●	●	●	●	●	
E.関連プロジェクト								

注1）住民：水源地域内の住民又は地域自主組織など

注2）団体：地域活動団体、NPO 法人、産業等関連団体など

先行プロジェクト13

(10)-1 ビューポイントの発掘・活用（フォトスポット、のぼり）

A 取組内容（全体）	目的	・ダム周辺の景観向上 ・ダム湖の魅力発掘						
	場所	・さくらおろち湖 ・さくらおろち湖周辺						
	内容	①さくらおろち湖周辺の良好な景観を発信し、魅力を向上させるために、さくらおろち湖周辺のビューポイント・写真撮影スポットを発掘します。 ②ビューポイントを設置します。 ③季節に応じて見ごろを迎える紅葉やサクラ、新緑などを活かした写真撮影会の開催や、湖畔や橋に鯉のぼり（オロチのぼり）を掲げるなど、さくらおろち湖の魅力を発信します。						
B. 1年目に 取組むべき事項	取組事項			状況	1年目に取組む事項	C.実施主体		
	①ビューポイント・写真撮影スポットの発掘			新規	○	（実施段階で検討）		
	②ビューポイントの設置（看板の設置など）			新規	○	・国土交通省、島根県、雲南市、奥出雲町		
	③写真撮影会や鯉のぼり等の魅力の発信			新規	×			
D.実施項目 と役割分担	実施項目	推進に関わる機関※1、※2						備考 （必要な支援内容、留意事項等）
		住民	団体	雲南市	奥出雲町	島根県	国土交通省	
	企画立案		●	●	●	●	●	
	①-1ビューポイント等の発掘	●	●	●	●	●	●	
	①-2写真撮影会スポットの発掘		●	●	●	●	●	地元カメラ団体への協力伝達
	②ビューポイントの設置			●	●	●	●	
	③写真撮影会や鯉のぼり等の実施	●	●	●	●	●	●	
	広報・PR	●	●	●	●	●	●	
E. 関連プロジェクト	(10)-2 クズやカズラ等の対策・駆除、竹ポットの管理							
	(10)-3 ダム湖周辺の植栽（サクラ、ツツジ）							

注1）住民：水源地域内の住民又は地域自主組織など

注2）団体：地域活動団体、NPO 法人、産業等関連団体など

先行プロジェクト14

(10)-2 クズやカズラ等の対策・駆除、竹ボットの管理

A. 取組内容（全体）	目的	・ダム周辺の景観向上					
	場所	・さくらおろち湖周辺					
	内容	①さくらおろち湖周辺の景観を向上させるために、周辺の森林や斜面に繁茂するクズやカズラ等の駆除を推進します。 ②クズやカズラ等の対策にあたっては、単純にクズやカズラ等を伐採するだけでなく、クズ等の有効活用策（根のレシピづくり、編みかごづくりなど）を検討し、地域住民と楽しみながら対策出来る様な仕組みを構築します。 ③根本的な対策を検討していくために、クズ除去等の対策部会の設置や専門家への聞き取り調査などをあわせて実施します。					
B. 1年目に取組むべき事項	取組事項		状況	1年目に取組む事項	C. 実施主体		
	①クズやカズラ等の駆除・有効活用の実施		新規	×			
	②クズ等の駆除や有効活用策の検討		新規	○	(実施段階で検討)		
	③-1 専門家への聞き取り調査		新規	×			
	③-2 クズ除去等の対策部会の設置		新規	×			
D. 実施項目と役割分担	実施項目	推進に関わる機関※1、※2					備考 (必要な支援内容、留意事項等)
		住民	団体	雲南市	奥出雲町	島根県	国土交通省
	企画立案		●	●	●	●	
	生育場所の調査・整理	●	●	●	●		
	①クズやカズラ等の駆除	●	●	●	●		
	②-1 クズ等の有効活用策の検討	●	●	●	●		
	②-2 クズ対策の仕組みの構築	●	●	●	●		
	③-1 専門家への聞き取り調査		●	●	●		専門家との調整
	③-2 クズ除去等の対策部会の設置		●	●	●		
	広報・PR	●	●	●	●	●	
E. 関連プロジェクト		(8)-1 生息環境の保全（動物、植物） (8)-2 外来種、害獣、害鳥対策 (10)-1 ビューポイントの発掘・活用（フォトコンテスト、のぼり）					

注1）住民：水源地域内の住民又は地域自主組織など

注2）団体：地域活動団体、NPO 法人、産業等関連団体など

先行プロジェクト15

(10)-3 ダム湖周辺の植栽（サクラ、ツツジ）

A.取組内容（全体）	目的	・サクラやモミジ等の植樹によるダム周辺の景観向上						
	場所	・さくらおろち湖周辺						
	内容	①平成 22 年度に策定された「さくらおろち湖周辺植栽計画」に基づき、サクラやモミジ等の計画的な植樹活動を行います（※1）。 ②ダム本体周辺にツツジなどの植栽を実施し、ダム本体の魅力を向上させます。 ③植樹の推進にあたっては、様々な助成事業を活用します。 ④さくらおろち湖周辺植栽計画の見直しを行い、例えば「尾原ダム千本桜」などの目標を掲げ整備します。						
B.1年目に取組むべき事項	取組事項		状況	1年目に取組む事項	C.実施主体			
	①サクラやモミジの計画に沿った植樹		既存	○	・雲南市、奥出雲町、国土交通省 ・NPO 法人さくらおろち			
	②ツツジなどの植栽の実施		新規	×				
	③助成金を活用した植樹の推進		新規	×				
	④さくらおろち湖周辺植栽計画の具体化		新規	○	（実施段階で検討）			
D.実施項目と役割分担	実施項目	推進に関わる機関※1、※2					備考 （必要な支援内容、留意事項等）	
		住民	団体	雲南市	奥出雲町	島根県		国土交通省
	企画立案	●	●	●	●	●	●	
	①サクラやモミジの適正な植樹	●		●	●		●	
	②-1 ツツジなどの植栽場所の選定	●	●	●	●		●	
	②-2 ツツジなどの植栽	●	●	●	●		●	
	③助成金を活用した植樹の推進	●	●					
	④さくらおろち湖周辺植栽計画の具体化	●	●	●	●			
広報・PR		●	●	●	●	●	●	
E.関連プロジェクト	(10)-1 ビューポイントの発掘・活用（フォトテスト、のぼり）							

注1）住民：水源地域内の住民又は地域自主組織など

注2）団体：地域活動団体、NPO 法人、産業等関連団体など

先行プロジェクト16

(13)-1 尾原ダムの魅力発掘（ライトアップ、クレスト放流等）

A.取組内容（全体）	目的	・尾原ダムの魅力発掘 ・尾原ダムの魅力発信						
	場所	・尾原ダム（本体・堤頂道路など）						
	内容	①尾原ダムの魅力を発掘し、積極的に発信します。 ②尾原ダムの魅力を向上させるために、ライトアップやイルミネーション、クレスト放流の実施などを検討します。 ③各種イベントに合わせて実施しているダム施設の見学ツアーを積極的に開催します。 ④写生大会など、ダム本体の学習教材としての活用や、ビューポイントとの連携、ダムカードの活用、情報端末の活用など、尾原ダムが有する資源・特徴を発掘・発信します。 ⑤ダムの活用について様々な可能性（ダムのビューポイント探し、フォトコンテスト、ダム本体に絵を描く企画、無料オートシアター、ロッククライミングなど）を追求します。 【既存の取組内容】 ・尾原ダムカードの配布 ・尾原ダム施設の見学ツアー						
B.1年目に取組むべき事項	取組事項		状況	1年目に取組む事項	C.実施主体			
	①尾原ダムの魅力の発掘と発信		既存	○	・国土交通省、島根県、雲南市、奥出雲町 ・NPO 法人さくらおろち			
	②ライトアップやイルミネーション、クレスト放流の実施		新規	○	・国土交通省など			
	③ダム施設の見学ツアーの開催		既存	○	・国土交通省			
	④尾原ダムが有する資源・特徴の発掘・発信		新規	○	・国土交通省など			
	⑤ダムの活用策の検討		新規	×				
D.実施項目と役割分担	実施項目	推進に関わる機関※1、※2					備考 （必要な支援内容、留意事項等）	
		住民	団体	雲南市	奥出雲町	島根県		国土交通省
	企画立案		●	●	●	●	●	
	①-1 魅力の発掘	●	●	●	●	●	●	
	①-2 魅力の発信	●	●	●	●	●	●	
	②ライトアップ等の実施		●	●	●		●	
	③見学ツアーの開催		●	●	●		●	
	④-1 資源・特徴の発掘	●	●	●	●	●	●	
	④-2 資源・特徴の発信	●	●	●	●	●	●	
	⑤ダムの活用策の検討	●	●	●	●	●	●	
広報・PR		●	●	●	●	●	●	
E.関連プロジェクト	(13)-2 日本一プロジェクト							

注1) 住民：水源地域内の住民又は地域自主組織など

注2) 団体：地域活動団体、NPO 法人、産業等関連団体など

先行プロジェクト17

(13)-2 日本一プロジェクト

A. 取組内容 (全体)	目的	・尾原ダムの魅力発掘 ・尾原ダムの魅力発信						
	場所	・尾原ダム（本体・堤頂道路など）						
	内容	①②尾原ダムの魅力を広く認知してもらうために、尾原ダム本体や堤体道路などを活用した「日本一」を企画・実施します。 ※具体的な「日本一」の企画内容（案）：ダム天端道路（440mの直線）を活かした取組（堤体海苔巻き日本一など）、尾原ダム施設の日本一や世界一の設備の活用、ダムへの壁画や壁画を利用したイベントなど。						
B. 1年目に取組むべき事項	取組事項		状況	1年目に取組む事項	C. 実施主体			
	①「日本一」プロジェクトの企画		新規	○	(実施段階で検討)			
	②「日本一」プロジェクトの実施		新規	○	(実施段階で検討)			
D. 実施項目と役割分担	実施項目	推進に関わる機関※1						備考 (必要な支援内容、留意事項等)
		住民	団体	雲南市	奥出雲町	島根県	国土交通省	
	①企画立案	●	●	●	●	●	●	
	②「日本一」プロジェクトの実施	●	●	●	●	●	●	
	広報・PR	●	●	●	●	●	●	
E. 関連プロジェクト								

注1) 住民：水源地域内の住民又は地域自主組織など

注2) 団体：地域活動団体、NPO 法人、産業等関連団体など

先行プロジェクト18

(14)-1 サイクリングコースの活用・PR（認定コース、ショートコース）

A. 取組内容（全体）	目的	・サイクリングコースの魅力発信 ・サイクリングコースの活用						
	場所	・サイクリングコース（認定コース、ショートコース）						
	内容	①サイクリングコースの魅力を広く発信するために、「観光庁ランナーズインフォメーション研究所」による国内初の認定コースとして選出されたことを発信します。 ②平坦なコースが続く 4.5km のコースは一般の方にも楽しんでもらえるコースであることも発信します。 ③サイクリングコースの多様な活用に向け、マラソンや駅伝などの他の利用方法を検討します。 【既存の取組内容】 ・シクロクロス大会 in さくらおろち湖（島根県自転車競技連盟） ・島根県高等学校自転車選手権大会（ロード）（島根県自転車競技連盟） ・島根県自転車競技選手権大会（ロード）（島根県自転車競技連盟） ・さくらおろち湖 MTB 耐久レース（NPO法人サイクリストビュー） など						
B. 1 年目に 取組むべき事項	取組事項		状況	1年目に取組む事項	C.実施主体			
	①認定コースの発信		既存	○	・雲南市、奥出雲町、島根県、国土交通省 ・奥出雲町商工会 ・競技団体（サイクリング） ・NPO法人さくらおろち			
	②サイクリングコースのPR		既存	○	・雲南市、奥出雲町、島根県、国土交通省 ・奥出雲町商工会 ・競技団体（サイクリング） ・NPO法人さくらおろち			
	③サイクリングコースの活用方法の検討		新規	×				
D. 実施項目 と役割分担	実施項目	推進に関わる機関※1、※2					備考 （必要な支援内容、留意事項等）	
		住民	団体	雲南市	奥出雲町	島根県		国土交通省
	企画立案		●	●	●	●	●	
	①認定コースのPR		●	●	●	●	●	
	②サイクリングコースのPR		●	●	●	●	●	
	③サイクリングコースの活用方法の検討		●	●	●	●	●	
	広報・PR	●	●	●	●	●	●	
E. 関連プロジェクト	(14)-2 レンタサイクルの実施							

注1）住民：水源地域内の住民又は地域自主組織など

注2）団体：地域活動団体、NPO 法人、産業等関連団体など

先行プロジェクト19

(14)-2 レンタサイクルの実施

A. 取組内容（全体）	目的	・ レンタサイクル基地を整備し、レンタサイクルの活用によって一般の方にサイクリングコースを楽しんでもらう。						
	場所	・ 道の駅おろちの里 ・ 長者の湯						
	内容	①一般の方にサイクリングコースを楽しんでもらうために、道の駅「おろちの里」や「長者の湯」等を拠点としてレンタサイクルを実施します。 【参考取組（例）】 ・ 道の駅「おろちの里」、佐白温泉・長者の湯、奥出雲町サイクリングターミナルを活用したレンタサイクル						
B. 1 年目に取組むべき事項	取組事項			状況	1年目に取組む事項	C.実施主体		
	①レンタサイクルの実施			新規	○	・ 奥出雲町		
D. 実施項目と役割分担	実施項目	推進に関わる機関※1、※2					備考 （必要な支援内容、留意事項等）	
		住民	団体	雲南市	奥出雲町	島根県		国土交通省
	企画立案		●	●	●	●	●	
	①-1 関係機関との調整		●	●	●			
	①-2 関連施設の整備		●	●	●			
	①-3 レンタサイクルの実施		●	●	●			
	広報・PR	●	●	●	●	●	●	
E. 関連プロジェクト	(14)-1 サイクリングコースの活用・PR（認定コース、ショートコース）							

注1）住民：水源地域内の住民又は地域自主組織など

注2）団体：地域活動団体、NPO 法人、産業等関連団体など

先行プロジェクト20

(15)-1 湖面利用の活性化（水陸両用バス、シーカヤック、巡視体験）

A.取組内容（全体）	目的	・ さくらおろち湖の魅力向上							
	場所	・ さくらおろち湖							
	内容	①さくらおろち湖の魅力を向上させるために、さくらおろち湖での湖面利用を活発化します。 【参考取組（例）】 ・ 水陸両用バスによる湖上観光、シーカヤックやカヌー、ヨット等を利用したイベントの開催、湖面いかだレースの開催、屋形船の導入 ②サイクリングコースと連携して、トライアスロン大会の実施の可能性についても検討します。							
B.1年目に取組むべき事項	取組事項		状況		1年目に取組む事項		C.実施主体		
	①湖面利用の活発化、検討		既存		○		・ 雲南市、奥出雲町、島根県、国土交通省 ・ NPO法人さくらおろち		
	②トライアスロン大会の実施の可能性の検討		新規		×				
D.実施項目と役割分担	実施項目		推進に関わる機関※1、※2					備考 （必要な支援内容、留意事項等）	
			住民	団体	雲南市	奥出雲町	島根県		国土交通省
	企画立案			●	●	●	●	●	
	①-1 実施内容の検討			●	●	●	●	●	
	①-2 湖面活用の実施			●	●	●	●	●	
	②-1 トライアスロン大会の検討		●	●	●	●	●	●	
	②-2 トライアスロン大会の実施		●	●	●	●	●	●	
	広報・PR		●	●	●	●	●	●	
E.関連プロジェクト	(15)-3 釣り利用（PR・大会・施設整備）								

注1) 住民：水源地域内の住民又は地域自主組織など

注2) 団体：地域活動団体、NPO法人、産業等関連団体など

先行プロジェクト21

(15)-3 釣り利用 (PR・大会・施設整備)

A. 取組内容（全体）	目的	・ さくらおろち湖の魅力発掘 ・ 釣り利用の活発化							
	場所	・ さくらおろち湖							
	内容	①さくらおろち湖の新たな利用者を獲得するために、さくらおろち湖での釣り大会の実施の可能性を検討します。 ②関連団体等との調整を実施した上で、釣りスポットの整備など、ダム湖と川に親しめる取組を実施し、さくらおろち湖の魅力を向上させます。 ③道の駅「おろちの里」での鑑札の販売など、簡易に釣り利用を図ることが出来る仕組みを検討します。							
B. 1 年目に取組むべき事項	取組事項			状況	1年目に取組む事項		C.実施主体		
	①釣り大会の実施の可能性の検討			新規	○		（実施段階で検討）		
	②釣りスポットの整備			新規	×				
	③道の駅「おろちの里」での鑑札の販売			新規	×				
D. 実施項目と役割分担	実施項目		推進に関わる機関※1、※2					備考 （必要な支援内容、留意事項等）	
			住民	団体	雲南市	奥出雲町	島根県		国土交通省
	企画立案		●	●	●	●	●	●	斐伊川漁業協同組合との調整
	関係機関との調整			●	●	●	●	●	
	① 釣り大会の実施の可能性の検討		●	●	●	●			
	②釣りスポットの整備			●	●	●			
	③鑑札販売場所の拡大		●	●	●	●			
	広報・PR		●	●	●	●	●	●	
E. 関連プロジェクト	(16)-5 利用ルールの策定・周知（湖面利用の手引き等） (22)-1 漁業資源の創出（ワカサギの放流）								

注1) 住民：水源地域内の住民又は地域自主組織など

注2) 団体：地域活動団体、NPO 法人、産業等関連団体など

先行プロジェクト22

(16)-1 芝生広場（多目的広場）の利用促進

A. 取組内容（全体）	目的	・施設の有効活用						
	場所	・芝生広場（多目的広場）						
	内容	①「地域に開かれたダム整備計画」に基づき整備された芝生広場（多目的広場）を大人から子供までが利活用できるように検討します。 【参考取組（例）】 ・土曜・日曜・祝日における施設の開放						
B. 1年目に取組むべき事項	取組事項		状況		1年目に取組む事項		C. 実施主体	
	①土曜・日曜・祝日における施設の開放		新規		○		(実施段階で検討)	
D. 実施項目と役割分担	実施項目	推進に関わる機関※1、※2						備考 (必要な支援内容、留意事項等)
		住民	団体	雲南市	奥出雲町	島根県	国土交通省	
	企画立案			●	●	●	●	
	①-1 利用促進の検討	●	●	●	●	●	●	
	①-2 土曜・日曜・祝日における施設の開放	●	●			●	●	
	広報・PR	●		●	●	●	●	
E. 関連プロジェクト								

注1) 住民：水源地域内の住民又は地域自主組織など

注2) 団体：地域活動団体、NPO 法人、産業等関連団体など

先行プロジェクト23

(16)-2 農村研究施設の利用促進

A. 取組内容（全体）	目的	・「地域に開かれたダム整備計画」に基づき整備された農村研究施設を有効活用する。						
	場所	・ 農村研究施設						
	内容	①「地域に開かれたダム整備計画」に基づき整備された農村研究施設を有効活用するために、併設されている宿泊施設での体験学習会や、小中学生を対象とした合宿研修の利用などをPRします。 ②広大な農地を活用した「かぼちゃの吊り下げ栽培」の企画などを検討します。 【既存の取組内容】 ・ 県外の小学生を対象とした合宿研修の実施 ・ 少ない街灯を利用した星空観察会の実施						
B. 1年目に取組むべき事項	取組事項		状況	1年目に取組む事項	C.実施主体			
	①体験学習会や小中学生を対象とした合宿研修の開催		既存	○	・ 雲南市、奥出雲町 ・ NPO 法人さくらおろち			
	②「かぼちゃの吊り下げ栽培」の企画・実施		新規	×				
D. 実施項目と役割分担	実施項目	推進に関わる機関※1、※2					備考 （必要な支援内容、留意事項等）	
		住民	団体	雲南市	奥出雲町	島根県		国土交通省
	企画立案		●	●	●	●	●	
	①-1 体験プログラムの検討	●	●	●	●			
	①-2 体験学習会や合宿研修の開催	●	●	●	●			
	②-1「かぼちゃの吊り下げ栽培」の企画	●	●					
	②-2「かぼちゃの吊り下げ栽培」の実施	●	●					
	広報・PR	●	●	●	●	●	●	
E. 関連プロジェクト								

注1) 住民：水源地域内の住民又は地域自主組織など

注2) 団体：地域活動団体、NPO 法人、産業等関連団体など

先行プロジェクト24

(16)-3 ホースセラピーの利用促進

A.取組内容（全体）	目的	・「地域に開かれたダム整備計画」に基づき整備しているホースセラピーを有効活用する。							
	場所	・ホースセラピー							
	内容	①「地域に開かれたダム整備計画」に基づき整備しているホースセラピーを有効活用し、心の癒し企画を検討します。 ②農村研究施設や周辺の農地と連携した体験プログラムの企画などを検討します。 【既存の取組内容】 ・さくらおろち湖祭り２０１２「ホースセラピー体験」（雲南 TRC）：湖畔にあるホースセラピー体験施設において、馬との散歩や餌やりなどの触れ合い体験を実施。							
B.１年目に取組むべき事項	取組事項			状況	１年目に取組む事項		C.実施主体		
	①心の癒し企画の検討・実施			新規	×				
	②農地と連携した体験プログラムの企画			既存	○		・雲南市 ・NPO 法人インフォメーションセンター		
D.実施項目と役割分担	実施項目		推進に関わる機関※1、※2					備考 (必要な支援内容、留意事項等)	
			住民	団体	雲南市	奥出雲町	島根県		国土交通省
	企画立案		●	●	●	●	●	●	
	①-1 心の癒し企画の検討		●	●	●	●			
	①-2 心の癒し企画の実施		●	●	●	●			
	②-1 体験プログラムの企画		●	●	●	●			
	②-2 体験プログラムの実施		●	●	●	●			
	広報・PR		●	●	●	●	●	●	
E.関連プロジェクト									

注1) 住民：水源地域内の住民又は地域自主組織など

注2) 団体：地域活動団体、NPO 法人、産業等関連団体など

先行プロジェクト25

(16)-4 街道・登山道の活用（殿様街道、岩伏山）

A. 取組内容（全体）	目的	・岩伏山の登山道やトレイルランニングのコースとして整備された殿様街道などの施設を有効活用する。						
	場所	・岩伏山登山道 ・殿様街道						
	内容	①「地域に開かれたダム整備計画」に基づき整備された岩伏山の登山道を有効活用するために、小中学生（スポーツ少年団）による登山企画などを実施します。 ②トレイルランニングのコースとして整備された殿様街道の保全活動やイベントの企画などを実施します。 【既存の取組内容】 ・さくらおろち湖トレイルラン（NPO 法人さくらおろち）：松江藩主が通った、さくらおろち湖から三沢城跡要害山へ抜ける殿様街道を駆けるトレイルラン体験を実施。 ・新しい公共の場づくりのためのモデル事業（NPO 法人さくらおろち）：登山道の草刈りや沿道のゴミ拾いなどの環境整備を実施。						
B. 1年目に取組むべき事項	取組事項		状況	1年目に取組む事項		C.実施主体		
	①小中学生（スポーツ少年団）による登山企画の実施		既存	○		・NPO 法人さくらおろち ・スポーツ少年団 ・競技関係団体		
	②殿様街道の保全活動やイベントなどの実施		既存	○		・NPO法人さくらおろち ・とんぼの会		
D. 実施項目と役割分担	実施項目	推進に関わる機関※1、※2					備考 （必要な支援内容、留意事項等）	
		住民	団体	雲南市	奥出雲町	島根県		国土交通省
	企画立案		●	●	●	●	●	
	①登山企画の実施	●	●	●	●			
	②-1 殿様街道の保全活動	●	●	●	●			
	②-2 イベント企画等の実施	●	●	●	●			
	広報・PR	●	●	●	●	●	●	
E. 関連プロジェクト	(26)-2 トレイルランニングの開催							

注1）住民：水源地域内の住民又は地域自主組織など

注2）団体：地域活動団体、NPO 法人、産業等関連団体など

先行プロジェクト26

(16)-5 利用ルールの方策・周知（湖面利用の手引き等）

A.取組内容（全体）	目的	・施設の適正利用						
	場所	・既存施設						
	内容	①水源地域と他地域との交流促進による水源地域の活性化、公共施設の適正な管理を行うために、「さくらおろち湖周辺及び湖面利用に関する手引き」を充実し、適正に運用します。 ②周辺の施設を利用する際の手続きの簡素化や窓口の一元化の可能性も模索します。 【既存の取組内容】 ・さくらおろち湖周辺及び湖面利用に関する手引き（案）、同ハンドブック（案）の策定及び配布						
B.1年目に取組むべき事項	取組事項		状況	1年目に取組む事項	C.実施主体			
	①「さくらおろち湖周辺及び湖面利用に関する手引き」の策定		既存	○	・さくらおろち湖周辺施設管理者調整会議			
	②手続きの簡素化や窓口の一元化の可能性の実施		既存	○	・さくらおろち湖周辺施設管理者調整会議			
D.実施項目と役割分担	実施項目	推進に関わる機関※1、※2						備考 （必要な支援内容、留意事項等）
		住民	団体	雲南市	奥出雲町	島根県	国土交通省	
	企画立案	●	●	●	●	●	●	
	①-1 湖面の利用状況の整理		●	●	●	●	●	
	①-2 「手引き」の策定		●	●	●	●	●	
	②-1 関係機関との調整		●	●	●	●	●	
	②-2 手続き簡素化等の実施		●	●	●	●	●	
	広報・PR	●	●	●	●	●	●	
E.関連プロジェクト								

注1）住民：水源地域内の住民又は地域自主組織など

注2）団体：地域活動団体、NPO 法人、産業等関連団体など

先行プロジェクト27

(16)-7 イベントの企画・立案（交流、花火等）

A.取組内容（全体）	目的	・水源地域の魅力向上 ・新たな観光客の獲得						
	場所	・さくらおろち湖 ・尾原ダム（堤頂道路） ・さくらおろち湖周辺 ・さくらおろち湖に架かる橋						
	内容	①水源地域の魅力を向上させるために既存施設を活用し、尾原ダム（さくらおろち湖）を念頭においたイベントの企画・立案を図ります。 ②大音量を流すことができる水源地域の立地特性を活かした音楽イベントや、ダム湖での花火大会の開催の可能性を検討します。 ③④堤頂道路の直線を活かしたイベントやさくらおろち湖とサイクリングコースを活かしたトライアスロン大会の実施、関連団体が連携・協働したイベントの開催なども模索します。 ⑤新たなイベントとして様々な可能性（ボウリング大会や、綱引き大会、障害物競走、ペットボトルロケット大会、遠投大会、雪合戦、バンジージャンプなど）を検討します。						
B.1年目に取組むべき事項	取組事項		状況	1年目に取組む事項	C.実施主体			
	①尾原ダムを念頭においたイベントの企画・立案		既存	○	・雲南市、奥出雲町 ・NPO 法人さくらおろち ・温泉地区ダム周辺地域活性化対策協議会			
	②音楽イベントやダム湖での花火大会の開催の検討		既存	○	・NPO 法人さくらおろち ・雲南市商工会、奥出雲町商工会			
	③堤頂道路の直線を活かしたイベント等の企画		新規	×				
	④トライアスロン大会の企画		新規	×				
	⑤新たなイベントの企画・実施		新規	×				
D.実施項目と役割分担	実施項目	推進に関わる機関※1、※2					備考 （必要な支援内容、留意事項等）	
		住民	団体	雲南市	奥出雲町	島根県		国土交通省
	企画立案	●	●	●	●	●	●	
	①イベントの企画・立案	●	●	●	●	●	●	
	②音楽イベントや花火大会開催の検討	●	●	●	●	●	●	
	③堤頂道路以外の企画	●	●	●	●	●	●	
	④トライアスロン大会の企画	●	●	●	●	●	●	
	⑤新たなイベントの実施	●	●	●	●	●	●	
	広報・PR	●	●	●	●	●	●	
E.関連プロジェクト								

注1）住民：水源地域内の住民又は地域自主組織など

注2）団体：地域活動団体、NPO 法人、産業等関連団体など

先行プロジェクト28

(17)-1 出雲神話の活用・PR（マップ作り、関連ツアー）

A. 取組内容（全体）	目的	・ 神話の継承・活用 ・ 神話の発掘							
	場所	・ 出雲神話にゆかりのある地域							
	内容	①水源地域に伝わる出雲神話を掘り起こし、それらの伝承地（岩伏山頂上、長者屋敷、天ヶ淵など）を巡る着地型観光ツアーを企画します。着地型観光ツアーの企画にあたっては、出雲神話と地域の風土、産業との関連など、水源地域全体の過去、現在、未来を把握できる内容になるよう努めます。 ②③地域内で実践されている出雲神話に関する活動を支援するとともに、活動団体のメンバーを講師に地域住民を対象とした学習会の開催やマップや読み物の作成などにより、地域に伝わる貴重な歴史や文化を継承します。 【既存の取組内容】 ・ ヤマタノオロチ伝承地探訪ツアー（(株)吉田ふるさと村、雲南市観光協会）							
B. 1年目に取組むべき事項		取組事項			状況	1年目に取組む事項	C. 実施主体		
		①出雲神話を巡る着地型観光ツアーの企画			既存	○	・ 株式会社吉田ふるさと村 ・ 雲南市観光協会		
		②地域内で実践されている出雲神話に関する活動への支援			新規	×			
		③学習会の開催やマップや読み物の作成			新規	×			
D. 実施項目と役割分担		実施項目	推進に関わる機関※1、※2					備考 （必要な支援内容、留意事項等）	
			住民	団体	雲南市	奥出雲町	島根県		国土交通省
		企画立案	●	●	●	●	●	●	
		①-1 神話の掘り起こし	●	●	●	●			
		①-2 ツアーの企画		●	●	●			
		②活動への支援		●	●	●			
		③-1 学習会の開催	●	●	●	●			
		③-2 マップや読み物の作成		●	●	●			
		広報・PR	●	●	●	●	●	●	
E. 関連プロジェクト									

注1）住民：水源地域内の住民又は地域自主組織など

注2）団体：地域活動団体、NPO 法人、産業等関連団体など

先行プロジェクト29

(18)-1 郷土料理の継承・活用（焼豆腐、イノシシ料理等）

A. 取組内容（全体）	目的	・ 郷土料理の継承・活用						
	場所	・ 水源地域						
	内容	①②地域に伝承されている「食」（焼豆腐、笹巻き、イノシシ料理など）を積極的に掘り起こし、地域住民及び流域の住民に伝承していくための講座を開催します。 ③宿泊と料理を結びつけたオーベルジュを活用します。 【既存の取組内容】 ・ 神話の里さくらおろち・食の学び舎「さくらおろち食べごと塾」（NPO 法人さくらおろち）：周辺地域に伝わる「食」のスタイルと技を、ダム湖周辺住民が下流域住民に伝える講座 ・ 神話の里さくらおろち・食の学び舎「現代版食の神話づくり」（NPO 法人さくらおろち）：周辺地域に残る食文化を後世に伝えるためのデータベースを構築。						
B. 1 年目に 取組むべき事項	取組事項			状況	1年目に取組む事項		C.実施主体	
	①地域に伝承されている「食」の掘り起こし			既存	○		・ NPO法人さくらおろち	
	②郷土料理の講座の開催			既存	○		・ NPO法人さくらおろち	
	③宿泊と料理を結びつけたオーベルジュの活用			新規	×			
D. 実施項目 と役割分担	実施項目	推進に関わる機関※1、※2						備考 （必要な支援内容、留意事項等）
		住民	団体	雲南市	奥出雲町	島根県	国土交通省	
	企画立案	●	●	●	●	●	●	
	①「食」の掘り起こし	●	●	●	●			
	②郷土料理の講座の開催	●	●	●	●			
	③オーベルジュの活用	●	●	●	●			
E. 関連プロジェクト	広報・PR							
	(18)-2 モニターツアーの開催							

注1）住民：水源地域内の住民又は地域自主組織など

注2）団体：地域活動団体、NPO 法人、産業等関連団体など

先行プロジェクト30

(18)-2 モニターツアーの開催

A.取組内容(全体)	目的	・水源地域の魅力の発信						
	場所	・水源地域						
	内容	①現在実施している郷土料理を楽しむモニターツアーを継続・拡大させ、郷土料理を通じた水源地域の魅力を発信します。 ②様々な体験ツアー、観光ツアーと組み合わせて実施する。 【既存の取組内容】 ・郷土料理バイキングレストランモニターツアー（食の杜） ・奥出雲のオーガニック料理教室（奥出雲多根自然博物館、NPO法人奥出雲布勢の郷）						
B.1年目に取組むべき事項	取組事項		状況	1年目に取組む事項	C.実施主体			
	①郷土料理を楽しむモニターツアーの開催		既存	○	・NPO法人さくらおろち			
	②奥出雲のオーガニック料理教室		既存	○	・NPO法人奥出雲布勢の郷 ・奥出雲多根自然博物館			
D.実施項目と役割分担	実施項目	推進に関わる機関※1、※2					備考 (必要な支援内容、留意事項等)	
		住民	団体	雲南市	奥出雲町	島根県		国土交通省
	企画立案	●	●	●	●	●	●	
	①モニターツアーの開催	●	●	●	●			
	②オーガニック料理教室の開催	●	●	●	●			
	広報・PR	●	●	●	●	●	●	
E.関連プロジェクト	(18)-1 郷土料理の継承・活用（焼豆腐、イノシシ料理等）							

注1) 住民：水源地域内の住民又は地域自主組織など

注2) 団体：地域活動団体、NPO法人、産業等関連団体など

先行プロジェクト31

(19)-1 古民家の活用

A.取組内容(全体)	目的	・地域文化の継承・活用						
	場所	・みざわの館						
	内容	①水源地域の地域文化を継承・活用するために移築された「みざわの館」を観光拠点の一つとして積極的に活用します。 【既存の取組内容】 ・要害山交流拠点施設 みざわの館（とんぼの会）：三沢地区河内にある要害山登山口付近にあった空き家を改築し、木造平屋建てで8畳の和室3間や居間のほか、田舎ツーリズムなどの体験交流に利用できる調理・作業スペースを整備。						
B.1年目に取組むべき事項	取組事項			状況	1年目に取組む事項	C.実施主体		
	①観光拠点の一つとして「みざわの館」の活用			既存	○	・奥出雲町、雲南市 ・とんぼの会 ・NPO 法人さくらおろち		
D.実施項目と役割分担	実施項目	推進に関わる機関※1、※2						備考 (必要な支援内容、留意事項等)
		住民	団体	雲南市	奥出雲町	島根県	国土交通省	
	企画立案	●	●	●	●	●	●	
	①-1 活用方法の検討	●	●		●			
	①-2 観光拠点として活用		●		●			
	広報・PR	●	●	●	●	●	●	
E.関連プロジェクト								

注1) 住民：水源地域内の住民又は地域自主組織など

注2) 団体：地域活動団体、NPO 法人、産業等関連団体など

先行プロジェクト32

(20)-1 温泉の活用（スタンプラリー）

A.取組内容（全体）	目的	・施設間の連携 ・施設の活用						
	場所	・長者の湯						
	内容	①水源地域周辺に立地する温泉施設間の連携を促進するために、温泉スタンプラリーを企画・実施します。 【既存の取組内容】 ・うなん湯たんぷラリー（神々の国しまね雲南地域実行委員会（雲南広域連合））：雲南地域にある14の温泉施設を対象としたスタンプラリーを実施。 ②水源地域交流拠点として、世代間交流を実施します（水源地域農産物の産直販売、食の提供）。						
B.1年目に取組むべき事項	取組事項		状況	1年目に取組む事項	C.実施主体			
	①温泉スタンプラリーの企画・実施		既存	○	・雲南広域連合			
	②世代間交流イベントの実施		新規	○	・NPO法人奥出雲布勢の郷			
D.実施項目と役割分担	実施項目	推進に関わる機関					備考 （必要な支援内容、留意事項等）	
		住民	団体	雲南市	奥出雲町	島根県		国土交通省
	企画立案		●	●	●	●	●	
	①-1 スタンプラリーの企画		●	●	●			
	①-2 スタンプラリーの実施		●	●	●			
	②-1 世代間交流イベントの企画		●	●	●			
	②-2 世代間交流イベントの実施		●	●	●			
	広報・PR		●	●	●	●	●	
E.関連プロジェクト								

注1）住民：水源地域内の住民又は地域自主組織など

注2）団体：地域活動団体、NPO法人、産業等関連団体など

先行プロジェクト33

(21)-1 観光資源の再整理

A. 取組内容（全体）	目的	・ 地域資源の整理 ・ 地域の魅力の発掘						
	場所	・ 水源地域						
	内容	①水源地域として、観光の拠点として発信する施設の選定を行います※。 ②資源の再整理にあたっては、斐伊川の歴史とヤマタノオロチの伝承を流域全体で繋ぐなど、自然とその背景をストーリーで繋ぎ、地域全体として魅力を発信します。 ※発信する施設は、「地域に開かれたダム」計画を踏まえて選定します。						
B. 1年目に取組むべき事項	取組事項			状況	1年目に取組む事項	C.実施主体		
	①観光の拠点として発信する施設の選定			新規	×			
	②地域全体として魅力の発信			新規	○	（実施段階で検討）		
D. 実施項目と役割分担	実施項目	推進に関わる機関※1、※2						備考 （必要な支援内容、留意事項等）
		住民	団体	雲南市	奥出雲町	島根県	国土交通省	
	企画立案	●	●	●	●	●	●	
	①-1 観光資源の整理	●	●	●	●			
	①-2 拠点施設の選定	●	●	●	●			
	②魅力の発信	●	●	●	●	●	●	
	広報・PR	●	●	●	●	●	●	
E. 関連プロジェクト	(21)-2 地域体感ツアーの開催							

注1) 住民：水源地域内の住民又は地域自主組織など

注2) 団体：地域活動団体、NPO 法人、産業等関連団体など

先行プロジェクト34

(21)-2 地域体感ツアーの開催

A.取組内容（全体）	目的	・新しい魅力の発信						
	場所	・水源地域						
	内容	①水源地域の新しい魅力を広く発信するために、地域体感ツアーを企画・開催します。 ②・都心部の住民が珍しく、体験したいと感じる雪かきなどの雪体験ツアーの開催などを検討します。 ③地域体感ツアーの開催にあたっては、水源地域の魅力の一つである温泉や宿泊施設などとの連携も模索します。 ④ツアーエージェントを対象としたツアー企画を実施し、水源地域の魅力を活用したツアーの造成を依頼します。 【既存の取組内容】 ・しまね暮らし体験事業（NPO 法人さくらおろち）：県外在住者向けの田舎暮らし体験プログラム。 ・雲南暮らし体験プログラム（雲南市ふるさと定住推進協議会）：県外在住者向けの田舎暮らし体験プログラム。						
B.1年目に取組むべき事項	取組事項			状況	1年目に取組む事項		C.実施主体	
	①地域体感ツアーの企画・開催			既存	○		・NPO法人さくらおろち	
	②雪かきなどの雪体験ツアーの開催			既存	○		・NPO法人さくらおろち	
	③温泉や宿泊施設などとの連携			既存	○		・NPO法人さくらおろち	
	④ツアーエージェントを対象としたツアー企画の実施			新規	×			
D.実施項目と役割分担	実施項目	推進に関わる機関※1、※2						備考 （必要な支援内容、留意事項等）
		住民	団体	雲南市	奥出雲町	島根県	国土交通省	
	企画立案	●	●	●	●	●	●	
	①-1 地域体感ツアーの企画	●	●	●	●			
	①-2 地域体感ツアーの実施	●	●	●	●			
	②雪体験ツアーの開催	●	●	●	●			
	③温泉や宿泊施設などとの連携	●	●	●	●			
	④ツアー企画の実施	●	●	●	●			
広報・PR		●	●	●	●	●	●	
E.関連プロジェクト	(21)-1 観光資源の再整理							

注1) 住民：水源地域内の住民又は地域自主組織など

注2) 団体：地域活動団体、NPO 法人、産業等関連団体など

先行プロジェクト35

(22)-1 漁業資源の創出（ワカサギの放流）

A.取組内容（全体）	目的	・ 地域資源の創出						
	場所	・ さくらおろち湖						
	内容	①新しい地域資源としてさくらおろち湖へのワカサギの放流を継続します。 ②放流したワカサギは、漁業資源としてだけではなく、冬季の観光資源としての活用も模索します。 【既存の取組内容】 ・ 新しい公共の場づくりのためのモデル事業（NPO 法人さくらおろち）：魚釣りスポットの整備。2年前からダム湖内へ筏にワカサギの卵を括りつけて放流（昨年 400 万個、今年 200 万個）。						
B.1年目に取組むべき事項	取組事項		状況		1年目に取組む事項		C.実施主体	
	①ワカサギの放流		既存		○		・ 雲南市、奥出雲町 ・ NPO法人さくらおろち ・ 斐伊川漁業協同組合 ・ 温泉地区ダム周辺地域活性化対策協議会	
	②冬季の観光資源としての活用		既存		○		・ 雲南市、奥出雲町 ・ NPO法人さくらおろち ・ 斐伊川漁業協同組合 ・ 温泉地区ダム周辺地域活性化対策協議会	
D.実施項目と役割分担	実施項目	推進に関わる機関※1、※2						備考 （必要な支援内容、留意事項等）
		住民	団体	雲南市	奥出雲町	島根県	国土交通省	
	企画立案	●	●	●	●	●	●	
	①-1 ワカサギの放流	●	●	●	●			
	①-2 生息状況の調査	●	●	●	●		●	
	②観光資源としての活用	●	●	●	●			
	広報・PR	●	●	●	●	●	●	
E.関連プロジェクト	(15)-3 釣り利用（PR・大会・施設整備）							
	(23)-1 特産品の開発・販売促進							

注1）住民：水源地域内の住民又は地域自主組織など

注2）団体：地域活動団体、NPO 法人、産業等関連団体など

先行プロジェクト36

(23)-1 特産品の開発・販売促進

A.取組内容（全体）	目的	・地域産業の振興 ・地域の魅力の発掘・発信						
	場所	・水源地域						
	内容	①水源地域に豊富な湧水や豊かな森林から生産される木材資源、新鮮で高品質な農作物、さくらおろち湖を特色づける特産品、出雲神話に関連する商品など、水源地域ならではの素材を用いた個性ある商品の開発を行います（※）。 ※具体的な商品：ブラックバスや、川魚、食用ほおすき「おろちの真珠」、ヤーコン、コリンキー、サラダ用カボチャ、イノシシ肉、景観対策のクズ処理を有効活用し本葛の商品開発、湧水・名水など ②開発した特産品を「水源地域ブランド」として認定し、全国へ発信・販売を行うことにより資源地域の認知度を向上させます。 ③開発した特産品の販売促進を図るため、出雲神話に由来するネーミングの設定などを検討します。						
B.1年目に取組むべき事項	取組事項			状況	1年目に取組む事項		C.実施主体	
	①水源地域ならではの素材を用いた個性ある商品の開発			既存	○		・雲南市商工会、奥出雲町商工会	
	②「水源地域ブランド」の認定			新規	×			
	③出雲神話に由来するネーミングの設定			新規	×			
D.実施項目と役割分担	実施項目	推進に関わる機関※1、※2						備考 （必要な支援内容、留意事項等）
		住民	団体	雲南市	奥出雲町	島根県	国土交通省	
	企画立案	●	●	●	●	●	●	
	①素材を用いた個性ある商品の開発	●	●	●	●			
	②「水源地域ブランド」の認定		●	●	●			
	③ネーミングの検討	●	●					
	広報・PR	●	●	●	●	●	●	
E.関連プロジェクト	(22)-1 漁業資源の創出（ワカサギの放流）							

注1）住民：水源地域内の住民又は地域自主組織など

注2）団体：地域活動団体、NPO 法人、産業等関連団体など

先行プロジェクト37

(24)-1 ボート大会の活性化

A.取組内容(全体)	目的	・さくらおろち湖・ボート競技施設の活用 ・賑わいの創出						
	場所	・さくらおろち湖						
	内容	①さくらおろち湖に完成した認定コースを活用したレガッタ大会やボート競技大会を誘致します。 ②③現在斐伊川で開催されている子供向けのボート教室のさくらおろち湖での実施や流域住民を対象とした体験教室などを開催し、ボートを通じた水源地域の認知度の向上を目指します。 【既存の取組内容】 ・さくらおろち湖お花見レガッタ 雲南市木次町の斐伊川にて開催されていたが、さくらおろち湖ボート競技施設の完成により会場が移され開催。 ・中国高等学校ボート選手権大会島根県予選 島根県内の高校生のボート競技大会を実施。など						
B.1年目に取組むべき事項	取組事項			状況	1年目に取組む事項	C.実施主体		
	①レガッタ大会やボート競技大会の誘致			既存	○	・雲南市、奥出雲町、島根県 ・斐伊川さくらボート協会		
	②子供向けのボート教室の実施			既存	○	・NPO法人さくらおろち ・斐伊川さくらボート協会		
	③流域住民を対象とした体験教室の開催			既存	○	・NPO法人さくらおろち ・斐伊川さくらボート協会		
D.実施項目と役割分担	実施項目	推進に関わる機関※1、※2						備考 (必要な支援内容、留意事項等)
		住民	団体	雲南市	奥出雲町	島根県	国土交通省	
	企画立案		●	●	●	●	●	
	①レガッタ大会等の誘致		●	●	●	●	●	島根県：施設管理者として 国土交通省：湖面管理者として
	②子供向けのボート教室の実施	●	●	●	●	●	●	島根県：施設管理者として 国土交通省：湖面管理者として
	③住民向けの体験教室の開催	●	●	●	●	●	●	島根県：施設管理者として 国土交通省：湖面管理者として
	広報・PR	●	●	●	●	●	●	
E.関連プロジェクト								

注1) 住民：水源地域内の住民又は地域自主組織など

注2) 団体：地域活動団体、NPO法人、産業等関連団体など

先行プロジェクト38

(25)-1 音楽イベントの開催

A.取組内容（全体）	目的	・賑わいの創出 ・観光客の獲得						
	場所	芝生広場（多目的広場）						
	内容	①水源地域の賑わい創出、及び若者が参加できるイベントを開催するために、平成 24 年に実施された音楽イベント（幸雲南 DAY ROCK FESTIVAL）を継続して実施します。 【既存の取組内容】 ・「幸雲南 DAY ROCK FESTIVAL」（NPO 法人さくらおろち）：尾原ダムの自転車競技施設を会場に8組のアマチュアロックバンドによるロックフェスティバルを開催。						
B.1年目に取組むべき事項	取組事項			状況	1年目に取組む事項	C.実施主体		
	①音楽イベントの開催			既存	○	・雲南市商工会、奥出雲町商工会 ・NPO法人さくらおろち		
D.実施項目と役割分担	実施項目	推進に関わる機関※1、※2					備考 （必要な支援内容、留意事項等）	
		住民	団体	雲南市	奥出雲町	島根県		国土交通省
	企画立案		●	●	●	●	●	
	①-1 参加者の募集	●	●					
	①-2 音楽イベントの開催		●					
	広報・PR	●	●	●	●	●	●	
E.関連プロジェクト								

注1) 住民：水源地域内の住民又は地域自主組織など

注2) 団体：地域活動団体、NPO 法人、産業等関連団体など

先行プロジェクト39

(25)-2 サイクリングイベントの開催

A.取組内容（全体）	目的	・自転車競技施設の活用 ・賑わいの創出						
	場所	・自転車競技施設						
	内容	①既に実施されているサイクリング大会や紅葉サイクリングを継続・発展させます。 ②③MTB や BMX 大会の実施など、サイクリングを通した上下流交流や地域活性化を目指します。 【既存の取組内容】 ・シクロクロス大会 in さくらおろち湖（島根県自転車競技連盟、松江自転車競技連盟、広島県自転車競技連盟） ・島根県自転車競技選手権大会（ロード）（島根県自転車競技連盟） ・島根県高等学校自転車選手権大会（ロード）（島根県自転車競技連盟） ・さくらおろち湖 MTB 耐久レース（NPO法人サイクリストビュー） ・奥出雲サイクリング 2012、紅葉サイクリング（奥出雲町商工会） など						
B.1年目に取組むべき事項	取組事項		状況	1年目に取組む事項			C.実施主体	
	①サイクリング大会や紅葉サイクリングの継続・発展		既存	○			・奥出雲サイクリング実行委員会 ・奥出雲町商工会	
	②MTB や BMX 大会の実施		既存	○			・自転車競技団体	
	③子供サイクリング教室などの企画		既存	○			・自転車競技団体	
D.実施項目と役割分担	実施項目	推進に関わる機関※1、※2						備考 （必要な支援内容、留意事項等）
		住民	団体	雲南市	奥出雲町	島根県	国土交通省	
	企画立案		●	●	●	●	●	
	①既存イベントの継続	●	●	●	●	●		島根県：施設管理者として
	②MTB や BMX 大会の実施		●	●	●	●		島根県：施設管理者として
	③子供サイクリング教室などの企画	●	●	●	●	●		島根県：施設管理者として
	広報・PR	●	●	●	●	●	●	
E.関連プロジェクト	(14)-1 サイクリングコースの活用・PR（認定コース、ショートコース）							

注1) 住民：水源地域内の住民又は地域自主組織など

注2) 団体：地域活動団体、NPO 法人、産業等関連団体など

先行プロジェクト40

(25)-3 さくらおろち湖祭りの開催

A. 取組内容（全体）	目的	・賑わいの創出 ・観光客の獲得					
	場所	・ボート競技施設 ・さくらおろち湖					
	内容	①「さくらおろち湖祭り」を継続・発展させることで、水源地域への観光客を呼び込み、水源地域の活性化につなげます。 ②「さくらおろち湖祭り」については、NPO法人などの関係諸団体と連携し、ダム湖面の活用の充実を検討します。 【既存の取組内容】 ・さくらおろち湖祭り 2012（尾原ダム・さくらおろち湖祭り 2012 実行委員会）：ステージイベント、テント村、尾原ダム堤体見学会、ホースセラピー体験、シーカヤック体験等を実施。					
B. 1年目に取組むべき事項	取組事項		状況	1年目に取組む事項	C. 実施主体		
	①「さくらおろち湖祭り」の開催		既存	○	・尾原ダム・さくらおろち湖祭り実行委員会		
	②実施プログラムの発展		既存	○	・尾原ダム・さくらおろち湖祭り実行委員会		
D. 実施項目と役割分担	実施項目	推進に関わる機関※1					備考 (必要な支援内容、留意事項等)
		住民	団体	雲南市	奥出雲町	島根県	
	企画立案	●	●	●	●	●	
	①「さくらおろち湖祭り」の開催	●	●	●	●	●	
	②実施プログラムの発展	●	●	●	●	●	
	広報・PR	●	●	●	●	●	
E. 関連プロジェクト	(4)-2 上下流交流						

注1) 住民：水源地域内の住民又は地域自主組織など

注2) 団体：地域活動団体、NPO法人、産業等関連団体など

先行プロジェクト41

(26)-1 そばうち交流会の開催

A. 取組内容 (全体)	目的	・ 上下流交流						
	場所	・ 水源地域						
	内容	①水源地域の特産品を通した上下流交流を実施するために、下流域の住民との「そばうち交流会」を継続して実施します。 【既存の取組内容】 ・ 斐伊川上下流域住民交流事業 そば打ち交流会 (NPO 法人さくらおろち、NPO 法人奥出雲布勢の郷)：地域住民が講師となり、そば打ちを通して松江市や出雲市などからの参加者と交流を深めるイベントを実施。						
B. 1 年目に取組むべき事項	取組事項		状況	1年目に取組む事項	C. 実施主体			
	①「そばうち交流会」の継続		既存	○	・ 雲南市、奥出雲町			
D. 実施項目と役割分担	実施項目	推進に関わる機関※1、※2						備考 (必要な支援内容、留意事項等)
		住民	団体	雲南市	奥出雲町	島根県	国土交通省	
	企画立案	●	●	●	●	●	●	
	①「そばうち交流会」の実施	●	●	●	●	●		
	広報・PR	●	●	●	●	●	●	
E. 関連プロジェクト	(4)-2 上下流交流							

注1) 住民：水源地域内の住民又は地域自主組織など

注2) 団体：地域活動団体、NPO 法人、産業等関連団体など

先行プロジェクト42

(26)-2 トレイルランニングの開催

A.取組内容（全体）	目的	・ 地域資源の活用 ・ 上下流交流							
	場所	・ 殿様街道							
	内容	①水源地域の資源を活用した上下流交流を実施するために、さくらおろち湖から出雲神話の舞台であり、松江藩主が通った殿様街道を駆け巡るトレイルランニング大会を継続して実施します。 【既存の取組内容】 ・ さくらおろち湖トレイルラン（NPO 法人さくらおろち、とんぼの会）：松江藩主が通った、さくらおろち湖から三沢城跡要害山へ抜ける殿様街道を駆け巡るトレイルランニング体験イベントを実施。							
B.1年目に取組むべき事項		取組事項		状況	1年目に取組む事項		C.実施主体		
		①トレイルランニング大会の継続		既存	○		・ 雲南市、奥出雲町 ・ NPO法人さくらおろち ・ とんぼの会		
D.実施項目と役割分担		実施項目	推進に関わる機関					備考 (必要な支援内容、留意事項等)	
			住民	団体	雲南市	奥出雲町	島根県		国土交通省
		企画立案	●	●	●	●	●	●	
		①「トレイルランニング大会」の実施	●	●	●	●			
		広報・PR	●	●	●	●	●	●	
E.関連プロジェクト		(4)-2 上下流交流 (16)-4 街道・登山道の活用（殿様街道、岩伏山）							

注1) 住民：水源地域内の住民又は地域自主組織など

注2) 団体：地域活動団体、NPO 法人、産業等関連団体など